

実施期間：6月1日～11月30日

## 個別がん検診

【実施場所】三芳町・富士見市・ふじみ野市の実施医療機関（保健センター、町のホームページに一覧があります。）  
 【申込方法】実施期間内に直接実施医療機関へ検診希望を伝えてください。

検診内容	対象者	検査方法	自己負担金
肺がん検診	40歳以上の男女	①肺のレントゲン ②喀痰検査（該当者のみ）	①・② 各500円
大腸がん検診	40歳以上の男女	便潜血検査（2日間採取）	500円
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	子宮頸部の細胞を採取	1,000円
肝炎ウイルス検診	40歳以上の男女※41歳以上は過去に検査を受けていない人	血液検査	無料
胃がんリスク検診	平成27年4月1日時点で下記の年齢の人 40・45・50・55・60・65・70・75・80・85・90・95・100歳	血液検査	500円

### がん検診実施医療機関（検診申し込み先）

医療機関名	住所	電話番号
安田医院	上富 402-5	258-3251
埼玉セントラル病院	上富 2177	259-0161
イムス三芳総合病院	藤久保 974-3	258-2323
山田内科クリニック	北永井 3-11	259-4462
富士内科クリニック	藤久保 16-15	257-0601

医療機関名	住所	電話番号
三芳野病院	北永井 890-6	259-3333
遠山脳神経外科	北永井 997-5	274-7666
こうの医院	北永井 694-5	257-8187
あさの内科クリニック	みよし台 6-14	274-6221

※子宮頸がん検診は町内では三芳野病院のみで実施。

### 前立腺がん検診（医師の診察、採血検査）の申し込み開始 6月1日～30日まで

【検診日時】8月6日(木)・12日(水) 時間…9:00・9:30・10:00・10:30・11:00 【費用】500円 【定員】各日100人  
 【対象】50歳以上の男性 【申込方法】保健センター窓口、はがき・FAX・メール・町ホームページ、QRコードから申し込み。  
 《はがき・FAX・メールで申し込みする場合の必要事項》…①前立腺がん検診申込②住所③氏名（ふりがな）  
 ④生年月日⑤日中連絡可能な電話番号⑥検査日の希望（ない場合は「希望なし」と記入）※申し込みは先着順ではありません。



### 乳がん検診（視触診・マンモグラフィ検査）の申し込み開始 6月1日～30日まで

対象者	実施期間	時間	費用	検査ができない人・注意事項
・30歳以上の偶数月生まれの女性	①7月27日(月)	9:00・9:30 10:00・10:30	2,000円	▽妊娠している、可能性のある人、授乳中の人▽豊胸術をした人▽胸壁に人工物が入っている人▽乳房の手術後1年以内の人▽検診バスへの移動に不安のある人※卒乳後1年未満の人は事前に相談してください
・前年度、受診のない奇数月の女性	②7月28日(火)	11:00・11:30 13:00・13:30		
・無料クーポン該当者	定員…各日90人	14:00・14:30 15:00・15:30		

【申込方法】保健センター窓口、はがき・FAX・メール・町ホームページ・QRコードから申し込み。  
 《はがき・FAX・メールで申し込みする場合の必要事項》…①乳がん検診申込②住所③氏名（ふりがな）④生年月日  
 ⑤日中連絡可能な電話番号⑥検査日の希望（ない場合は「希望なし」と記入）※申し込みは先着順ではありません。



## 歯周疾患予防検診

募集期間：6月1日～30日

【対象】町内在住の20歳以上の成人 【料金】無料（全額公費負担）【定員】130人 【実施期間】7月1日～12月25日  
 【実施場所】清水歯科医院、三芳歯科医院、山田歯科医院、大進歯科医院、はげら歯科、ウニクスみよし歯科、井上歯科医院  
 【申込方法】保健センター窓口、はがき、FAX、メールまたはQRコードで申し込み  
 【その他】申し込み後、受診票が郵送されます。到着後、実施歯科医院へ予約し、すみやかに（1か月を目安に）受診してください。



### 休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	第二休日診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院(入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林元町3-1-20	富士見市鶴馬3351-2	ふじみ野市駒林元町3-1-20	富士見市鶴馬1967-1
電話番号	049-264-9592	049-252-4050	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	日曜・祝日	月～土曜	月・木曜
診療時間	9:00～16:00 20:00～22:00	9:00～16:00	20:00～22:00	月・木曜が平日 18:00～翌朝8:00まで 月・木曜が祝日 8:00～翌朝8:00まで

下記のイベントは全て中央図書館で受付中。会場は中央図書館視聴覚室です。

## 絵本作家・関屋敏隆さん講演会

無料

『北加伊道—松浦武四郎のエゾ地探検—』の絵本が出来るまで—北海道の自然と歴史に魅せられた冒険の中から—

6月14日(日) 14:00～16:00 (受付13:30～)

▶対象…大人・中学生以上 ▶定員…60人

関屋敏隆氏プロフィール/絵本作家。型染版画家。

『ぼくらは知床探検隊』(岩崎書店)、『楽園—知床に生きる人々』

と生きものたち—(くもん出版)、『やまとゆきはら—白瀬南極探検隊—』(福音館書店) など著作多数



## 大人のための健康講座 お薬の正しい飲み方&個別相談会

無料

6月18日(木) 14:00～15:00(受付13:40～)

▶講師…イムス三芳総合病院薬学博士 佐藤秀昭氏ほか

▶対象…大人 ▶定員…30人

## 読み聞かせボランティア講座 学校などでの読み聞かせ 初級(2回講座)

無料

6月28日(日)、7月12日(日) 10:10～12:00 (受付10:00～)

▶内容…心構え・本の選び方の基本。本の魅力を活かす読み方の基本

▶講師…図書館長 ▶対象…大人 ▶定員…各30人

※連続講座のため両方受講できる人優先

## 図書館だより



中央図書館 ☎258-6464

開館時間/10:00～19:00(土・日18:00まで)

休館日/毎週月曜日、月末、土・日除く祝日

竹間沢分館 ☎274-1722

開館時間/11:00～18:00

休館日/毎週月曜日、月末、土・日除く祝日

地域文庫

児童書の貸出、お話をなどを行います

つくし文庫…6月20日(土) 10:00～12:00

場所/上富第1区集会所

### 「雨、にまつわる本別置紹介中」



一般書

君がいる時はいつも雨

山田修介著

文芸社

2014年12月発行

請求記号：B913 ヤマ

幼いころに両親を亡くし、叔父夫婦の元で暮らす孝広。小学6年の夏休み、孝広が寂しさを紛らわせるように、大好きな野球に打ち込んでいると、突然の雨の中、不思議な男の子が現れ…。切ない雨の物語。文庫書き下ろし。

## みよし歴史探訪

文化財保護課 ☎258-6655

### 戸隠講と雨乞い

江戸時代の農民にとって、雨は非常に大切なものでした。柳瀬川以外に大きな河川がなく、畑作を中心とした三芳の農業にとって、雨が降らないことは死活問題であり、日照りが続き水不足になると人々は熱心に雨乞い祈願を行いました。三芳にあった雨乞いを伴う講集団は武州御嶽講、大山講、榛名講、そして信州の戸隠山へ雨乞いに出かける戸隠講という四つの講がありました。また、上富村の寺子屋師匠島田伴完の日記には「明和七年寅、六月大日でも多開院二而三富雨乞い大はんにや也」「同閏六月五六日時日でり二付山之有間村龍泉寺雨乞三富一とう」と記述が見られ、中富の多開院や名栗の龍泉寺など近隣の神社仏閣への雨乞いも頻繁に行われていたようです。

三芳周辺の村々では、信州の戸隠山を対象とする雨乞いの組合が作られていました。天保五年(一八三四)には上富・中富・下富・北永井・南永井・亀ヶ



▲伴完師匠の萬歳日記覚帳

谷・大井・藤久保・竹間沢・亀窪・鶴ヶ岡の十一ヶ村で組合が作られました。雨乞いの方法は各村から代表者を選出し、二、三人の組をいくつか作り、戸隠山の九頭竜権現でもらった神水を駅伝方式で村々まで運ぶというものでした。戸隠を出発し、中継点は善光寺↓小諸↓軽井沢↓高崎↓熊谷を経由して持ち帰りました。途中、神水を地に付けると、その地に雨を降らせてしまったり、ふり向くとその方向に雨を降らせてしまおうと信じられていたため、各組とも必死に村まで水を運びました。このときの雨乞いに参加した伴完師匠の記録によると、七月十二日に村を出て十五日に戸隠山に到着、翌十六日九時頃神水を受け取ってスタートを切り、その日の夜、無事神水が村に到着し、十七日には少し雨が降ったとあることから、神水は戸隠からその日のうちに村まで届き、翌日すぐに御神水の効果があつたことを伝えていきます。

※このイベントは、p.28に掲載しています。